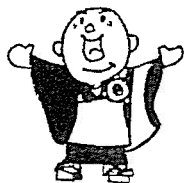




なますて

平成22年12月1日発行



住職あいさつ

光林寺だより「なますて」第3号をお届けします。まだまだ皆様に浸透していない感もある機関紙ではありますが、檀信徒の皆様とのつながりを深めることに少しでも役立てばと願っております。

以前にも書きましたが、「なますて」とは、インドのあいさつで、手を合わせて（合掌）「おはよう！」「こんにちは！」といった意味で使われます。

『南無阿弥陀仏』の『南無』も、この「なますて」が語源だといわれています。仏様に対して、ご先祖様に対して「こんにちは！」と気軽に挨拶する気持ちで、毎日手を合わせ「なんまんだぶ！」と声を掛けていただきたいと思います。そんな手を合わせる姿を子供さんが、お孫さんがしっかりと見ています。そういった普段の何気ない一コマが次の世代の信仰の芽を育てていくのだと思います。

核家族が増え、家庭の中にお仏壇がないところも多くなっています。しかし、「先祖」がいない家はありません。食事の前など様々な機会に手を合わせて感謝する“姿”を伝えていただきたいと思います。

昨今は、命を命とも思わない悲しい事件が毎日のように報道されています。このような時だからこそ、今一度、「いのちの有難さ」と「思いやりの心の大切さ」について考え、確かめ合ひましょう。

どうぞご意見・ご感想をお願い致します。

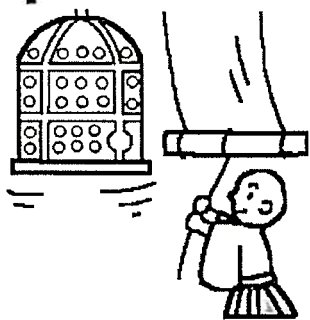
合掌

除夜の鐘 & 元朝参り

光林寺では大晦日の23:55頃から0:30頃までにお参りいただいた皆様に除夜の鐘をついていただいています。例年、大変冷え込みますので、暖かくしてお参り下さい。

また、ご希望の方には御札（阿弥陀如来・熊野権現）を正面玄関にてお授けしております。（志納¥2～3,000）

新年はまず、菩提寺と御先祖様にお参り下さい。



秋季開山忌

去る、11月23日、恒例の秋季開山忌が行われました。当日は気温も高く、天候にも恵まれ無事開催できました。

祝日と言うこともあってか、たくさんの方に参詣いただきました。その数、約120名。そして、塔前(当番)は、105名(照井稲三総代組65名、玉山俊行総代組40名)のご協力をいただきました。塔前のみなさんには、おいしい食事の支度や宝物館の受付等をしていただきました。本当にありがとうございました。

御詠歌講員の皆様も40名程がご参加いただき法要に花を添えて下さいました。とても素晴らしく、まだお聞きでない方は、是非、一度ご覧いただきたいと思います。

これだけお檀家の皆様にご協力いただいて成り立っている開山忌は、他にないと言えます。大変なご面倒をおかけしているとは思いますが、どうぞ、これからもご協力いただきますようよろしくお願い致します。



御詠歌講員のみなさん



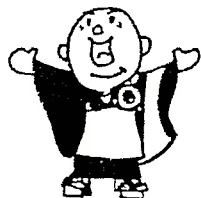
食事風景

春季開山忌のご案内

光林寺の春季開山忌を下記日程にて執り行います。
ご家族、ご親戚お誘い合わせの上、お参り下さい。

日時 平成23年4月23日(土)
午前10時00分 御詠歌
午前11時00分 開山忌法要
法要終了後、ご法話

※春季開山忌の塔前(当番)地区は
南寺林・桜渕・江曾 の各地区 です。
ご協力の程、よろしくお願い致します。



Q and A

Q. お布施について教えてください。

A. 一般的には、お布施というと、僧侶に読経その他をしてもらったお礼としてお金を払うものと考えられています。確かにそれもお布施の一種ですが、そのごく一部分のことであって、それだけがお布施ではありません。

布施の「布」は「布(し)く」、つまり広く行き渡らせるという意味です(分布や布教と同じ)。ですから、布施とは「広く施す」「あまねく施す」という意味になり、僧侶や寺院に対するものだけをさすわけではありません。

サンスクリット語では「ダーナ」といい、「与える」という意味です。音をとって「檀那」となりますが、日本や中国ではお布施をする人・僧や寺院に経済的援助をする人をさすようになりました。ここから、「檀家」という言葉が生まれます。

また、「無財の七施」という言葉もあるように、施すものは金や物に限るわけではありません。法でも労働でも、惜しまずに恵み与えることがお布施です。金や物などの財をお布施することは「財施」といいますが、これに法を説いて真理を悟らせる「法施」、人々の不安や恐怖を取り除き、畏れることはないという確信を与える「無畏施」をあせて「三施(三種類の布施)」といいます。

ですから、一般にお布施と考えられているものは「財施」に当たります。これに対して、僧侶が読経したり説法をしたりするのはお檀家さんに対する「法施」に当たります。つまり、仏教においては、僧侶はお檀家さんに「法施」をし、お檀家さんから「財施」を受けるといった関係にあるわけです。

つまり、お檀家さんが「財施」をすることによって、僧侶の「法施」の活動に参加し、それを支えているともいえるのです。

ですから、お布施に定価をつけることはできないのです。もし、目安がお知りになりたい場合は、本家さん(ご親戚)やご近所に相談するのが良いでしょう。

誕生まつり

5才くらいまでのお子さんを対象としたご祈願です。
みほとけに誕生を報告し、健やかに育ちますことを
お祈りしましょう。

4月29日(金・祝) 10:30~11:30

参加費 ￥1,000

(記念品・記念写真含)

詳しくはお寺までお問い合わせ下さい。



ルンビニーからのお知らせ

ルンビニー苑では、作業活動として花卉栽培に取り組んでいます。春の花壇用苗もの、秋のシクラメンなど販売をしております。春・秋の開山忌には、光林寺境内でも販売致しますのでどうぞご利用下さい。

また、JA花巻のだあすこにある、こんびりベーカリー「ちゃい」のパン、菓子工房「夢舎夢舎」(おしゃむしゃ)のスイーツ、るんびにい美術館の喫茶軽食『るん♪カフェHeart-Pit』(ハート・ピット)等もお気軽にご利用いただければ幸いです。障がいのある方々が元気に働いています。ぜひ、ご来店下さい。

星ヶ丘にある「るんびにい美術館」では、色々な企画展が開催されています。12月9日～1月18日は、「ミクロとマクロ」展です。障がいのある作家と一般の作家7人の作品を通して、ボードレスな世界を体感していただければと思います。

※光林会のホームページが新しくなりました。とても、見やすくなりましたのでどうぞご覧ください。下記URL、もしくは検索エンジンに「光林会」もしくは、「ルンビニー苑」と入力するとトップで表示されます。

<http://kourinkai-swc.or.jp/>



『こんびりベーカリー・ちゃい』

花巻市野田335-2

母ちゃんハウスだあすこ内 Tel.0198-23-0758

営業時間 10:00～17:00 (水曜定休)

『るんびにい美術館』

花巻市星ヶ丘1-21-29 Tel.0198-22-5057

開館時間 10:00～17:00 (水曜定休)

『菓子工房 夢舎夢舎(おしゃむしゃ)』

るんびにい美術館内 (水曜定休)

『るん♪カフェHeart-Pit(ハート・ピット)』

るんびにい美術館内

営業時間 11:00～17:00 (水曜定休)

編集後記

今年も早いもので、残すところわずかとなってしまいました。ついこの間、お正月の片付けをしたような気がします(^.^)。それでも、今年一年を振り返ってみると世の中は色々な事がありました。が、私はと言うと・・・相変わらず変化なし(T_T)。来年こそ、少しは成長したいものです。

「ルンビニーからのお知らせ」の中で、光林会のホームページについて触れました。本当にきれいで、見やすくなりました。私のおすすめは『夢舎夢舎』のブログ(日記)です。おいしそうなお菓子の写真や利用者さんとのエピソードなど、まさに“おいしい”ブログです。楽しく、そして時に大変な日々を垣間見る事ができます。ぜひ、ご覧になっていただきたいです。当寺報をご覧の方には、「パソコンが使えない。」「ブログ？エンジン？」という方もある(多い?)かと思いますが、ご家族にご協力いただき、皆さんでご覧いただければ幸いです。